



信濃小中学校だより そよげわか竹

元気いっぱい、5年生!!



高等部に仲間入りした五年生。毎日元気いっぱいです。そしてシッカリさんが多いです。

昨年、初等部集会の企画運営や、二分の一人成人式、米作りや収穫祭、いろいろな行事をがんばってきた五年生。初等部の最上級学年として、力を付けてきました。そしていよいよ高等部の仲間入り。入学式の四月四日(木)には、早速先輩方に「五年生を迎える会」をしていただきました。伝統の応援に五年生は、「すごく大きな声でびっくりした」「あんな大きな声で応援してくれてうれしかった」など、先輩からの気持ちをしっかりと受け止めました。さらに、新しく始まる児童生徒会で使うノートと、シネリアという鉢植えのお花を各クラス二鉢ずついただきました。ちなみに、シネリアの花言葉は「喜び」「快活」「いつも喜びに満ちて」「常に快活」など。まさに五年生そのものです。ありがとうございました。

その後、児童生徒会の正副部長さんより、資料を作っていたいただき、各委員会について丁寧に活動内容について丁寧に説明がありました。子ども達はずいぶん真剣に聞き、自分の委員会決めの参考にしていました。

このように、先輩方に温かく迎えていただいた五年生です。さっそくいただいたノートに、委員会名と学年組を誇らしげに書きました。第一回目の児童生徒会があり、張り切っています。先輩方、いろいろ教えてください。



もう一つ、五年生にとって大きな変化は、教科担任制です。今までの担任の先生中心の学校生活から、授業ごとに先生が替わり、五十分授業という形態の学校生活になりました。教室を移動することも増えました。さらに、スライドで授業が動いているので、「○曜日の□時間目は何の授業」と決まっています。授業開始の時間には、準備できていることが必要です。「○○先生は声が大きくておもしろい」とか「楽しいこといっぱいいた」など、子ども達からはよかったこと・楽しかったことが多く聞こえてきます。ありがたいです。しかし、時間のけじめや授業への準備はこれから……。まだまだ慣れが必要ですが、暖かく応援していただければありがたいです。

このように、ドキドキのクラス替え発表、学級担任・副担任の発表、新しい友達に加わっての七十八名でのスタート、元気いっぱいの五年生です。みなさん、これからもよろしくお願ひします。